

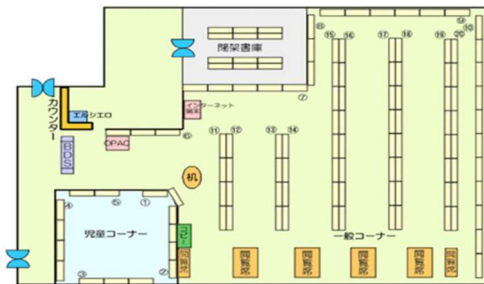
一宮地区公共施設再編における一宮図書館の整備について

1. 一宮図書館の現状

場所：豊川市上長山町小南口原1の500番地（一宮生涯学習センター内）

一宮図書館（令和3年度）	
延べ床面積	191.43 m ²
蔵書能力	約3.5万冊
実蔵書数	35,031冊
年間来館者数	34,969人
開館日平均	119人
年間利用者数	14,089人
1日平均	48人
貸出冊数	51,423冊

(1) 一宮図書館配置図及び施設内容



一般コーナー、児童コーナー、閲覧席、OPAC（書籍検索機）、インターネット端末、カウンター、閉架書庫

2 小坂井地区公共施設再編における小坂井図書館の整備

(1) 小坂井図書館の再編前後の比較

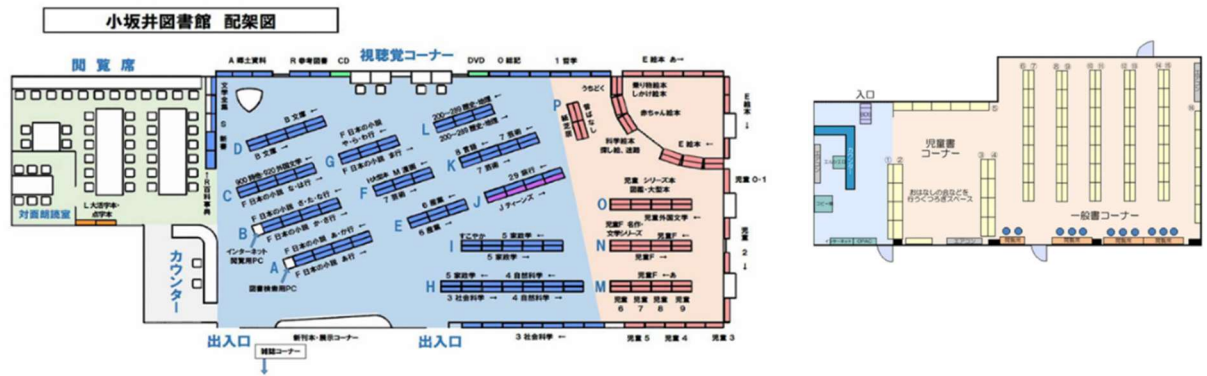
	新小坂井図書館（令和3年度）	旧小坂井図書館（令和2年度）
延べ床面積	675.77 m ² （共用除く420 m ² ）	167.27 m ²
蔵書能力	約4万冊	約3.5万冊
実蔵書数	40,462冊	38,079冊
年間来館者数	99,845人	35,508人
開館日平均	366人	147人
年間利用者数	30,044人	15,091人
1日平均	110人	62人
貸出冊数	99,660冊	49,916冊

(2) 小坂井図書館の整備内容

- ①視聴覚コーナーの整備
- ②閲覧席大幅増
- ③対面朗読室の整備
- ④カウンターから児童コーナーを始め図書館内を見渡せるような書架等の配置
- ⑤雑誌の配置や椅子等を設置した共有コーナーの有効活用

新小坂井図書館配置図

参考：旧小坂井図書館配置図



(3) 小坂井図書館整備後の利用者意見及び課題点

- ①児童コーナー及び閲覧席の西日対策
- ②一部書架の照明不足
- ③閲覧席にカウンターの声が聞こえる

3. 複合施設における新一宮図書館の整備について

小坂井図書館の整備と同規模、同内容の整備を基本とし、検討していきます。

- ①視聴覚コーナーの整備
- ②閲覧席大幅増
- ③対面朗読室の整備